

地域を愛し、自立と共生ができ、未来を創る子ども

直東学園ニュース

直東学園版

令和4年度 第5号
令和4年10月25日発行
<発行・編集>
直東学園 事務局
〒942-0041
新潟県上越市安江 282-1
(上越市立直江津東中学校内)
TEL : 025-543-2729
FAX : 025-543-4150
E-mail : higashi-cs@jorne.or.jp

直江津東中学校 体育祭

悪天候により延期された体育祭は、多くの方からグラウンド整備に協力していただき、9月5日(月)に開催することができました。今年度は2年ぶりに観客を入れての開催となり、平日にもかかわらず多くの保護者の方、後援会の方から見ていただき、盛大に実施することができました。

3年生のリーダーを中心に、夏休みから応援パフォーマンス、パネル作成、運営の準備を進めてきました。体育祭当日は、競技方法を工夫した全校種目や学年種目を楽しみ、精一杯競い合い、爽やかに称え合いました。また、多くの時間をかけて練習した応援パフォーマンスでは、ダンスやかけ声で軍の団結力を表現し、観客を魅了した最高の体育祭となりました。



心のこもった応援、競技が輝いていました。
東中魂、東中愛を感じられる体育祭でした。



おはよう
ございます!

直江津東中学校区 一斉あいさつ運動

9月21日(木)、台風が去った秋晴れの下、直江津東中学校区の一斉あいさつ運動が行われました。

コロナ対策を十分に行い、「あいさつ日本一」の旗がたなびく中で元気なあいさつが交わされ、気持ちの良い一日の始まりでした。

地域の皆様からも運動を盛り上げていただき、ありがとうございました。



9月のほかほか月間の一環として、あいさつカードに取り組みました。学校だけでなく、家庭や地域でもあいさつができるように取り組みました。取組を続けるうちに、あいさつをすることの良さへの気付きや、自分からあいさつをするという意識の高まりが見られ、来校者からほめられることもありました。あいさつ運動期間が終わっても、良いあいさつができるよう、今後も取り組んでいきます。



心をほかほかさせよう！

北諏訪小学校 の取組

今年も「相手の名前を呼んで、友達・地域の方・お客さんに進んであいさつする」ことをめあてにして活動に取り組みました。今年は1週ごとにめあてがグレードアップし、子どもたち同士、違う学年の人、先生方にと全校にあいさつが広がっていきました。昨年に引き続き、めあてを達成したら、「あいさつの木」にシールを貼るという活動も行いました。児童玄関に飾られたあいさつの木がシールで一杯になり、ますます気持ちの良いあいさつが飛び交うようになりました。



心の通い合うあいさつ
をしよう～あいさつ
パワーアップ大作戦～

保倉小学校 の取組

「あいさつ日本一」のたすきをかけ、生徒会と部活（新部長）が中心となり、あいさつ運動を行いました。初日に野球部の部長さんが、上越タイムスさんより取材を受け、「初めは自分からあいさつするのは緊張したが、慣れてくると気持ちが明るくなって、うれしくなった」と元気よくコメント。

直江津東中学校 の取組

気持ちの良い
あいさつをしよう

保護者の皆様からも参加していただき、活気にあふれた“あいさつの輪”がさらに広まりました。



春日新田小学校 の取組

目を見て 笑顔で
聞こえる声で
あいさつを交わし合おう

9月の全校SSEではあいさつ仙人と一緒に登校班での

有田小学校 の取組

あいさつは「最強の
ほかほか言葉だ！」

爽やかなあいさつが交わされることを通じて、子どもたちの「豊かな人間性・社会性」が育まれることを願い、これまでのあいさつとの「違い」を生み出そうと集中的に取り組みました。コロナ禍の制限はありながらも「半校集会」を開催してその意義や願いを伝え、「あいさつステップアップカード」による個人の取組の他、「学級」としての目標も立てて取り組みました。



あいさつの様子を振り返りました。自分からあいさつをしたときに、あいさつが返ってこないとても悲しい気持ちになることを子どもたちは劇を見ながら共感していました。また、あいさつをお互いに交わし合えるととても嬉しい気持ちになることも学びました。もっとあいさつの輪が広がるようにまずは各学級で取組を話し合い、実践したり、全校に紹介したりしています。今後も爽やかなあいさつを交わし合える仲間づくり関係づくりに取り組んでいきます。

